



2021年11月4日

各位

会社名 株式会社あかつき本社
代表者名 代表取締役社長 島根 秀明
(コード 8737 東証第2部)
問合せ先 取締役執行役員社長室長 北野 道弘
(TEL 03-6821-0606)

あかつき証券における Finatext グループとの業務提携による 投資一任プラットフォームサービスの提供に関するお知らせ

当社連結子会社であるあかつき証券株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:工藤 英人、以下「あかつき証券」といいます。)と、株式会社 Finatext ホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役 CEO:林 良太、以下「Finatext グループ」といいます。)の子会社で証券事業を行う株式会社スマートプラス(本社:東京都千代田区、代表取締役:藤江 典雄、以下「スマートプラス」といいます。)は、スマートプラスが提供する投資一任プラットフォームサービス導入に向けた基本合意書を締結しましたので、お知らせいたします。

あかつき証券は、スマートプラスの「Smartplus Digital Wealth Manager」(以下、「スマートプラス・デジタル・ウェルスマネージャー」といいます。)を採用し、あかつき証券とあかつき証券の IFA 子会社であるジャパンウェルスアドバイザーズ株式会社(東京都中央区、代表取締役:延地 郁智、以下「JWA」といいます。)の顧客向けに投資一任サービスの導入を行います。今後、あかつき証券がサポートする IFA 事業者に対しても展開していくことを構想しています。

尚、本投資一任プラットフォームサービスでは、あかつき証券の子会社であるトレード・サイエンス株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:上市園 悟、以下「トレード・サイエンス」といいます。)がスマートプラスに対して投資助言を行い、スマートプラスは投資運用業者としてお客様の資産を運用いたします。

記

■ 背景

昨今、スマートフォンの普及により、生活様式が変化しあらゆるサービスがデジタルシフトしています。デジタル・ネイティブ世代を始めとした若年層からシニア世代までもがスマ

ートフォンを使いこなし様々なサービスを享受しています。

そのような中、Finatext グループは、オンラインで資産運用サービスを始めたいという事業者ならびに、デジタル戦略の一環としてオンライン完結可能な投資一任サービスを展開したい金融機関のために、セルフブランドのロボアドバイザー導入ソリューション「スマートプラス・デジタル・ウェルスマネージャー」を展開してきました。

一方、あかつき証券は明治11年（1878年）の創業以来、地域に根差した対面取引の営業を中心に、個人のお客様への質の高いコンサルティングと、特色ある商品ラインアップの提供を行って参りました。近年では人工知能（AI）を活用したサービスや、金融商品仲介業者（IFA）向けプラットフォーム事業、金融機関とのアライアンス事業など、時代の変化に対応した事業戦略で業績を拡大しております。特に、金融商品仲介業者（IFA）向けプラットフォーム提供事業については注力して取り組んでおり、IFA 部門の預り資産残高は2021年9月末時点で前年同月比約2.2倍の1,822億円と急速に拡大しております。今後も、強みとする対面での IFA サポート体制に加え、デジタル上での支援を充実させていくことでより手厚いサポートを提供したいと考えております。

また、トレード・サイエンスは、早稲田大学発の研究プロジェクトを事業化する目的で、2006年に同大学やマネックスグループの出資を受けて設立されました。2009年にはアルゴリズム運用による公募投資信託（「日本株ロボット運用投信」、愛称「カブロボファンド」）を実現し、それから10年間にわたり運用を行って参りました。2018年から当社のグループ会社となっておりますが、これまでのアルゴリズム運用の経験を活かして、スマートプラスに対して投資助言を行って参ります。

今回の業務提携により、Finatext グループの技術力と当社グループの持つノウハウを活かし、金融のデジタル化を加速させ、お客様の豊かさを実現する金融サービスの提供を目指して参ります。

以 上